

いわで 議会だより

2020.12

58

Contents

- 2 臨時会・定例会議決結果
特別委員会
- 3 一般質問
- 10 意見書を提出しました
- 11 フォトギャラリー
- 12・特集：岩出への想い
・12月議会の開催予定日

作品名：緑花センターのクリスマス
制作者：崎山里美 さん

一般質問

6名の議員が市政を問う

- ※ 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
- ※ 内容等については、質問者にお問い合わせください。

令和2年第3回定例会（9月議会）

吉本勸曜 議員 4頁

- ◎ 市長の政治理念について

福岡進二 議員 5頁

- ◎ 新型コロナウイルス感染症による財政運営について
- ◎ 高齢者施策について

尾和弘一 議員 6頁

- ◎ 岩出市事業所支援給付金事業について
- ◎ 避難所の見直し
- ◎ コロナ禍の大学生への支援について
- ◎ コロナ差別について
- ◎ 市道の工事について
- ◎ 孤独死・自死への本市の対策はどうか

奥田富代子 議員 7頁

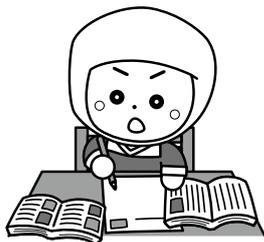
- ◎ 多文化共生社会について
- ◎ コロナ禍の中、学習保障について
- ◎ 防災・減災について

増田浩二 議員 8頁

- ◎ 介護報酬上乘せ特例措置について
- ◎ 公共交通機関の充実改善について
- ◎ 敬老会事業について

市來利恵 議員 9頁

- ◎ 那賀病院産科休止について
- ◎ インフルエンザ予防接種助成の拡充を求めて
- ◎ 少人数学級で子どもたちに手厚くより良い教育を
- ◎ 子ども医療費の無料化実現へ



◇一般質問項目の事前公表

一般質問における質問者・項目については、事前に岩出市議会ウェブサイトで公表していますので、ご覧ください。



吉本 勲曜 議員
(ネット岩出)

市長の政治理念を問う

首長の多選の考え

質問

自治体の首長の多選について、様々な弊害が生じるという議論があるが、中芝市長は、多選についてどのように考えているのか。

市民が選挙で判断

答 弁 市 長

平成15年「杉並区長の在任期間に関する条例」が制定され、それ以降、東京都中野区、大田区、神奈川県横浜市、川崎市

等多数の市町村が「多選自粛条例」を制定され、また、一部の自治体でも議論になっていることは承知しています。

しかし、首長はその都度、市民から選挙で選ばれており、特に、制限を設ける必要はないと考えています。

地方自治体の首長選挙で最も大切なことは、「まちの状況を誰よりもよく知り、目指すべきまちの姿を描き、進むべき方向を明確に示し、それに向けて実践しようとする強い信念があること。」が第一と考える。

立候補するかどうかは、個々の政治家が判断すべきものであり、その判断

が良いかどうかは、市民が選挙の中で判断することが本来の姿であると考えます。



市長選への考え

質問

本年10月4日執行の選挙に中芝市長の出馬への考えは。

出馬を決意

答 弁 市 長

多くの市民や団体など各方面から力強い出馬要請や後押しの声をいただき、非常にありがたく、皆様の意向を真摯に重く受け止め、出馬の決意をいたしました。



岩出市政のかじ取り役を担って、新型コロナウイルス感染症対策、まちの都市化、安定した市民生活、継承すべき歴史・文化を育み、市民一人ひとりが住んで良かったと思えるまちづくりのため、市にふさわしいバランスの取れたまちづくりを進めるために、初心に帰り、市の将来像である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現に向け、粛々と誠心誠意、市民の幸せのため、身を粉にして取り組んでまいります。



福岡 進二 議員
(ネット岩出)

新型コロナ 税金等への影響は

今回の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置の適用に伴う市税について

質問

①個人市民税、法人市民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税の徴収猶予件数及びその金額、並びに猶予期間は。
②国民健康保険税の減免及び徴収猶予件数、並びにその金額は。
③介護保険料の減免及び徴収猶予件数、並びにその金額は。

答 弁 総務部次長

①8月末現在
・個人市民税、猶予件数17件。猶予金額48万6800円。
・法人市民税、猶予件数9件。猶予金額164万1800円。
・固定資産税・都市計画税、猶予件数18件。猶予金額1878万8800円。
・軽自動車税、猶予件数

3件。猶予金額3万9000円。
・猶予期間については、猶予申請ごとに異なるが、最長1年間となっている。

答 弁 生活福祉部長

②8月31日時点
・減免件数79件。
・徴収猶予件数0件。
・減免額1204万6500円。
③8月31日時点
・減免件数14件。
・徴収猶予件数0件。
・減免額41万4000円。



高齢者施策について

質問

①高齢者を中心とした集いの場、居場所づくりの実施状況等、現在の活動内容は。

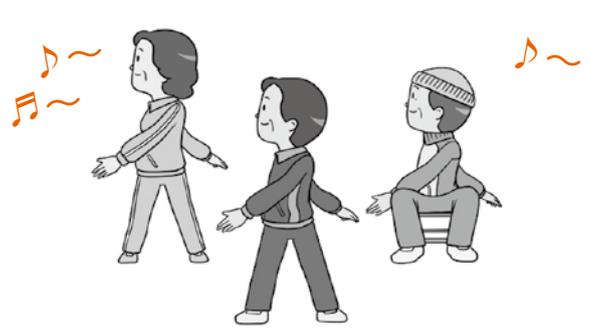
②地域共生社会の実現に向け、現在の市の取り組みは。
③現在、市と社会福祉協議会等は、どのような連携を行っているのか。

答 弁 生活福祉部長

①介護予防を通じた住民主体の集いの場として、岩出げんき体操、シニアエクササイズの自主活動支援を行っている。
現在、岩出げんき体操は、13グループ163名、シニアエクササイズは、18グループ301名の方が活動しています。

②サロンや子育て広場等各種事業や、イベント開催による子どもや高齢者の交流促進事業。
民生委員・児童委員や地域見守り協力員による

見守り活動。
ボランティア育成を目的とした、地域福祉講座などの事業。
人権を考える集いの実施など、様々な事業を行っています。



③平成29年3月から、いわで支え合い協議体を設置し、社会福祉協議会や社協の活動団体である、地域福祉協議会にも参画いただき、生活支援コーディネートーターを中心に、連携促進の取り組みを進めています。

紀の川・堤防決壊時 対策は？



尾和 弘一 議員

質問

避難所の見直しをはじめ、市が発令する情報は重要である。

① 重大災害の運営はどうか。

② 障がい者や高齢者の受け入れ対応はどうか。

③ 現行の避難所受け入れ、再検討はどうか。

④ 危険区域内の老人施設や指定避難所はどうか。

⑤ 紀の川が氾濫した際の対策はどうか。

⑥ 浸水される想定を表示すべきであるがどうか。

答 弁 総務部長

① 本年6月に改正し避難所における感染症対策を規定している。

② 出入口に近い場所に誘導や別室への避難を考えている。また、2か所のホテルと協定している。

③ 収容人数を通常より減らし運用する。

④ 浸水想定区域内にある避難所は開設しない。



川の洪水・氾濫

⑤ マニユアルの全戸配布を行い、新規転入世帯へも窓口で配布。広く市民に啓発を実施している。

⑥ 看板の表示については考えていない。

答 弁 事業部長

⑤ 狭窄部の拡幅事業が完了すると、水位が1m以下

がり、堤防の決壊を回避することやゲート閉鎖の時間短縮、浸水被害の軽減になる。取り合わせ工事等も今年度末に完了する。

コロナ禍

大学生への支援を

質問

① 大学に入学したが、4月から通学していない。下宿も借りているが、コロナ禍で借りたまま家賃代がある。岩出市出身大学生は何人か。

② 大学生等を持つ世帯に対して、岩出市として具体的に支援してはどうか。

答 弁 教育部長

① 通学している大学生は正確な人数は把握できていない。

② 国において、学生支援緊急給付金がある。県内でも独自に実施している自治体もあるが、岩出市として支援策はなく、すべての市民、世帯を対象として水道基本料金の免除や事業所支援給付金、商品券事業等を実施している。

早期完了を求める



北大池6号線 道路工事…

質問

工事が止まっているが、道路工事の進捗状況はどうか。用地買収は完了しているのか。

答 弁 事業部長

地域の利便性向上と災害や緊急時の車両通行の円滑化を目的に整備している。幅員は5m・総延長350mである。

用地取得は完了しており、今年度完成を目指します。

防災に 男女共同参画の視点を

東日本大震災においては、女性用の物資の不足や、授乳や着替えをするための場所がなかったなど、女性に対する配慮がされず様々な問題が生じた。平常時から、防災計画の作成、修正に際し、男女共同参画の視点を反映することが重要である。



奥田 富代子 議員
(公明党議員団)

- 質問**
- ① 防災会議の委員に占める女性の割合は。
 - ② コロナ禍における安全

安心な避難所運営の対応策は。

③ 被災者支援システム導入後、どのように活用しているのか。

答 井 総務部次長

① 条例で定める各関係機関から、現在31名が就任。そのうち、女性は3名。



② 和歌山県が作成した運営マニュアルの改訂に合わせ、本年6月に改定した。手指消毒や不特定多数の接触箇所の消毒徹底、発熱等発症者用スペースの設置。間仕切り段ボールの追加配備でさらなる感染予防策を図っていく。

③ 令和元年11月に導入し、住民基本台帳情報の取り込みを実施した。災害発生時には、罹災状況の一元把握や、各種復旧・復興支援に活用できるようシステムの利用方法の研究を進める。

コロナ禍の中、教員負担を軽減するため、政府は令和2年度第2次補正予算で、人的支援を大幅に拡充した。

質問

① 教員、学習指導員、スクールサポートスタッフ加配の人数は。

② ALT（外国語指導助手）の確保は。

③ 臨時休業の影響による学力低下への対応策は。

答 井 教育部長

① 加配の教員は小学校に2名。学習指導員は各小学校に1名。中学校1校に1名。スクールサポートスタッフは2名と、順次追加配置している。

② 入国に必要な手続きが可能になれば、当該国から順に招致を開始。

③ 各校で個別の成績を分析し、必要な補充学習を始めている。

多文化共生社会

本市の外国人の人口は毎年、20〜30人ずつ増加している。その反面、日本人の人口は少しずつ減少している。プラスマイナスで、本市の人口は若干増加している。今後、本市の活性化は日本人と外国人が共生しながら行うことが求められる。



質問

① 国籍別人口は。

② 日本語教室の開設や支援を行う考えは。

答 井 教育部長

① 令和2年8月31日現在、韓国109人、ベトナム84人、中国59人、インドネシア44人、フィリピン43人、ほか20か国で93人。

② コロナウイルスの収束状況を見て、日本語指導のボランティア養成講座の開催を検討したい。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

市民生活向上の

各種支援策を

介護事業所への介護報酬 上乗せ特別措置について

質問

介護利用者に対し介護報酬を請求する根拠を示せない。同意を得られた



利用者と得られない利用者で不公平が生じる。受けていないサービスの利用料を払うのは納得できない点があるとして、飯田市では、利用者の負担増なく介護事業者を支援する補助金交付の制度を実施しています。

岩出市も利用者負担軽減策の実施を。

答 井 生活福祉部長

国の制度に基づくものであり、国の示す取り扱いのとおりとして制度の導入は考えていません。利用者から苦情や問い合わせがなく、筋違いな算定ではないと認識しています。

乗り合いタクシー制度 導入で利便性向上を

質問

岩出市地域公共交通確保維持改善計画では、バスルート等の改善面しか検討されていません。市民は、他の自治体で取り組まれているようなデマンドタクシー（乗り合いタクシー）を始めとした、新たな公共交通機関の制度の導入を求めています。移動手段の改善へ制度の導入を。

高齡化や過疎化が進んだ地方部で補完路線としての採用もありますが、一方で一人当たりの予想コストが割高で費用負担

答 井 総務部次長

の増、利用されない。一般タクシーとの差別化を図る必要もあることから、デマンドタクシー導入の考えはありません。バス利用者の傾向や特性等を把握するため、10月にアンケート調査を予定しています。

敬老会事業について

質問

コロナ禍の中で敬老会事業が中止になり、地元企業を支援する上で検討した結果、高齡者の方への弁当配布事業とクーポン券配布事業に取り組みれます。クーポン券は、公民館などに受け取りに行かなければなりません。

答 井 生活福祉部長

クーポン券事業は、敬老会の代替事業であり、来年度からは、従来の敬老会を実施します。クーポン券送付の今後に活かす見解については、この事業は今年限りとして考えています。





市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

インフルエンザ 予防接種助成を

新型コロナウイルスが収束しない以上、インフルエンザとの同時流行は避けられません。

発熱や咳、倦怠感などの症状が似ており、見分けがつきにくく、高齢者や持病のある人がかかる
と重篤になりやすいのも同じです。

質問

①流行が重なった場合の課題は何か。

②65歳以上の方に、自己負担なしでワクチンが受けられる自治体がある。

③子どものインフルエンザワクチン接種には、助成の取り組みを。

答 弁 生活福祉部長

①医療体制の混乱、逼迫等が懸念される。

②無料にすることで、ワクチンが枯渇するおそれもある。助成の見直しは考えていない。

③助成の考えはない。



再質問

ワクチンの不足を考慮するのは政府です。市は、市民の健康と命を守るために、どうすれば政府が動くか、率先してやっていくのが自治体の役割ではないか。自治体が政府を動かすような取り組みを。

答 弁 生活福祉部長

現行どおりで今年もお願いしたい。

子ども医療費の無料化へ

子ども医療費の無料化は、市民の願い。実施の決断を求めて質問します。

質問

安心して医療が受けられる。そのメッセージを出すことが、総合計画の住んでよかったと言えるまちづくりではないか。市長の決断を。

答 弁 生活福祉部長

普段から、子どもの事故や疾病に対する意識を高めて頂きたい。無料化の考えはない。

再質問

無料にすればコンビ受診が増えるとモラルのせい。子どもが病気になったのは親のせい。子どももこのせい。こういう自己責任論を押しつけるやり方ではないのか。県内、岩出市だけが実施に至っていない。実施を。

答 弁 副市長

子育て支援をはじめ、



あらゆる世代に対して、バランスの取れた施策を行っていく。現行制度で推進していきたい。

再々質問

バランス良くお金を使わないのではなく、正面から市民の声に目を向ける姿勢が大事。市長の決断を。

答 弁 市長

無料化するつもりはございません。

新型コロナウイルス感染症により、地方自治体の財政はこれまでにない厳しい状況に陥ることが予想される中、地域の実情に応じた行政サービスを安定的に提供できるよう、地方税財源確保について国に強く要望するため、意見書を関係機関に提出しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財源不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度及び令和3年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣
経済産業大臣、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣

フォトギャラリー



新岩出橋開通



新市民プール



ねんりんピック紀の国わかやま2019



旧和歌山県議会
議事堂一乗閣

道の駅 ねごろ歴史の丘

現在の議会広報常任委員会メンバーでの「いわで議会だより」の発行は、次の2021年3月号の編集作業で最後となります。

このメンバーで編集した2年間、表紙写真イラスト募集をはじめ、特集にメッセージをいただいた児童生徒の皆さんなど、多くの皆様にご協力をいただきました。

表紙募集については、少しずつ応募が増えてきており、嬉しい限りです。

これからも、皆様に親しみやすい「いわで議会だより」の作成に力を注いでまいります。

今後とも「いわで議会だより」と岩出市議会を、よろしくお願いいたします。



岩出市議会広報常任委員会

特集

小中学生から 岩出への想い



中央小学校 6年 辻 慎汰郎さん

ぼくがおすすめる岩出市の好きな所は、げんきの森です。コロナで学校が休校になり友達に会えず息苦しい時、鳥や虫、草木を見ながらハイキングコースを歩きました。心が落ち着きすっきりしたおだやかな気持ちになりました。げんきの森は、ボランティアの方で運営されていて、木のブランコやすべり台があり自然を材料にした手作り教室などのイベントが開催されています。げんきの森の中で一番好きな場所は、春は桜、秋はもみじが見られて岩出市を一望できる展望台です。みなさんも四季を感じたい時や、元気になりたい時には、ぜひ、行ってみてください。



上岩出小学校 6年 中村 日彩さん

私が住んでいる岩出市は、四季折々の自然を身近に感じられます。春の根来寺周辺の桜は、とても美しく、楽しい気分になることができます。他にも、私の学校の隣にある大池公園は、地域の人々の憩いの場となっており、冬に渡り鳥が来たり様々な自然が楽しめます。コロナウイルスが終息した際には、沢山の山の人々に訪れていただき、自然を楽しんでほしいです。

★ 令和2年第4回定例会（12月）の本会議開催予定日は、次のとおりです。
傍聴される方は、咳エチケット等の「新しい生活様式」を取り入れた感染症対策に、ご協力をお願いします。

●第4回定例会（12月議会）日程	
午前9時30分から	
11月30日（月）	行政報告・議案説明
12月 4日（金）	質疑・委員会付託
14日（月）	討論・採決
16日（水）	一般質問
17日（木）	一般質問

いわで議会だよりでは、
表紙写真・イラストを募集しています。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。



岩出市議会ウェブサイト

<http://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

※携帯電話・スマートフォンなどのバーコードリーダーで読み取ると、議会ウェブサイトへアクセスできます。



QRコード

議会広報常任委員会

（委員長） 福山 晴美 （副委員長） 市來 利恵
（委員） 福岡 進二 田中 宏幸 三栖 慎太郎 上野 耕志 奥田富代子 尾和 弘一

